

令和4年2月21日

令和4年度 暫定予算等のポイント

(令和3年度3月補正予算含む)



目次

- 1. 予算編成の考え方 …… 1
- 2. 予算の規模 …… 2
- 3. 一般会計の主な事業 …… 4
- 4. 3月補正予算の主な事業 …… 7

1. 予算編成の考え方

令和4年度の一般会計予算は、4月から6月までを対象期間とした『暫定予算』を編成しています。

『暫定予算』は、通常予算を編成するまでの「**つなぎ予算**」で、市民生活に必要な公共サービスを提供する経費が中心となっています。

従って、重要な政策方針による事業や、今後重点化して取り組む事業は、通常予算で具体化します。

一方で暫定予算期間も、久留米市の喫緊の課題である『**新型コロナウイルス感染症対策**』や『**防災・減災対策**』に切れ目なく取り組めるよう、必要な経費を計上しています。

特別会計及び企業会計は、会計の性格から例年と同じで通常予算を編成しています。

暫定予算は、地方自治法第218条第2項・第3項に基づき、通常予算（6月議会に提案予定）成立後は効力を失います。

2. 予算の規模

- 令和4年度の一般会計暫定予算の規模は **602億8千万円**
- 令和3年度3月補正予算には、国の補正予算を活用し **9億9千万円** を令和4年度から前倒し
- これらをあわせ **612億7千万円** を計上

区分	令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
一般会計（暫定）	602億8千万円	1,427億8千万円	▲825億	▲57.8%
特別会計	931億2千万円	905億1千万円	26億1千万円	2.9%
公営企業会計	292億8千万円	272億円	20億8千万円	7.7%
予算総額	1,826億8千万円	2,604億9千万円	▲778億1千万円	▲29.9%
【参考】 3月補正予算のうち、国の補正予算に伴う令和4年度予算からの前倒し分 9億9千万円				
一般会計 + 3月補正 [国補正事業分]	612億7千万円			

2. 予算の規模

(単位：千円,%)

区 分		令和4年度 当初予算額(A)	令和3年度 当初予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		182,681,000	260,489,000	▲ 77,808,000	▲ 29.9
一般会計（暫定）		60,280,000	142,780,000	▲ 82,500,000	▲ 57.8
特 別 会 計	国民健康保険事業	33,297,000	34,119,000	▲ 822,000	▲ 2.4
	競輪事業	25,868,000	23,025,000	2,843,000	12.3
	卸売市場事業	390,000	383,000	7,000	1.8
	住宅新築資金等貸付事業	47,000	9,000	38,000	422.2
	市営駐車場事業	73,000	85,000	▲ 12,000	▲ 14.1
	介護保険事業	27,970,000	27,485,000	485,000	1.8
	農業集落排水事業	276,000	266,000	10,000	3.8
	特定地域生活排水処理事業	239,000	234,000	5,000	2.1
	後期高齢者医療事業	4,759,000	4,699,000	60,000	1.3
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	137,000	128,000	9,000	7.0
	産業団地整備事業	65,000	79,000	▲ 14,000	▲ 17.7
計		93,121,000	90,512,000	2,609,000	2.9
公営企業会計					
	水道事業	8,032,000	8,667,000	▲ 635,000	▲ 7.3
	下水道事業	21,248,000	18,530,000	2,718,000	14.7
計		29,280,000	27,197,000	2,083,000	7.7

3. 一般会計の主な事業① -喫緊の課題への対応-

新型コロナウイルス感染症対策

◆新型コロナウイルス感染症予防対策費 861,040千円

- 医療提供体制の確保 15,440千円
陽性者発生施設等への医師派遣
外来診療の体制構築 など
- PCR検査体制等の確保 614,199千円
濃厚接触者等への検査費用
地域外来・検査センターの運営 など
- クラスタ対策 126,030千円
高齢者・保育施設等従事者へのPCR検査 など
- 自宅療養者への支援 36,976千円
配食サービス パルスオキシメーター貸与 など

👍 市民の命を守る感染症対策

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業 741,396千円

- ワクチン接種体制の確保 482,870千円
予防接種委託
集団接種会場設置運営等業務委託



3. 一般会計の主な事業② -喫緊の課題への対応-

新 は、新規事業

防災・減災対策

👍 国・県と連携した着実な事業推進

◆市街地浸水対策事業 **2,479,459千円**
(一般会計：501,810千円 下水道事業会計：1,977,649千円)

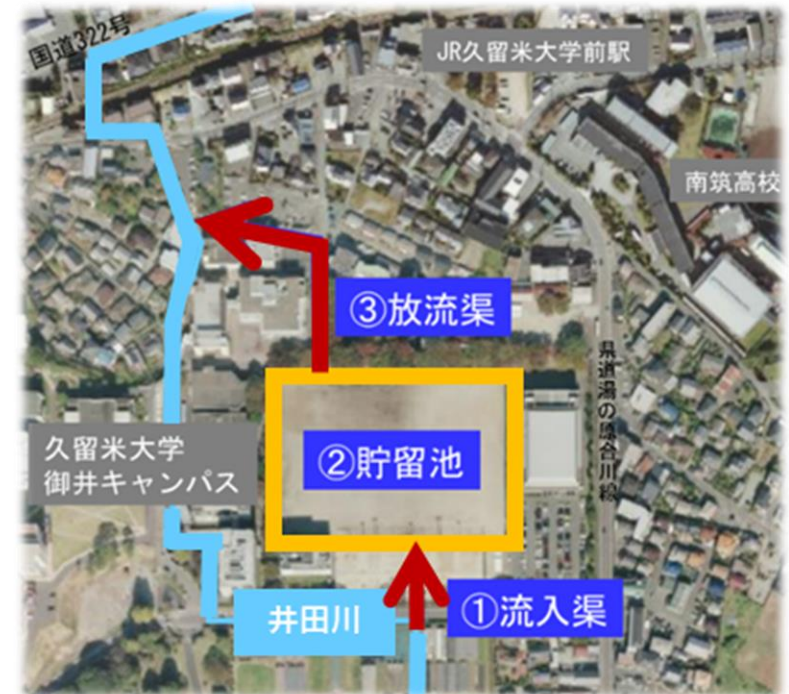
- 浸水対策 **390,950千円**
逆流防止施設（フラップゲート）等の整備、設計など
- 浸水対策（下水道事業会計分） **1,894,130千円**
雨水貯留施設、雨水ポンプ場等の整備、設計など

新 雨水流出抑制対策 **14,250千円**

◆防災対策強化事業 **34,020千円**

新 AI防災チャットボットの『本格導入』 **6,611千円**
LINEによる被害情報通報及び被害情報閲覧システム

新 浸水被害推定図の作成 **10,010千円**
浸水範囲・被害戸数を早期に把握するための基礎資料



久留米大学御井キャンパスの雨水貯留施設

3. 一般会計の主な事業③

地域経済の活性化

◆中小企業金融対策事業 6,481,203千円

感染症の影響が長期化する中、事業者の資金繰り、事業の継続をしっかりと支援

- 緊急経営支援資金預託金（新型コロナ特別枠）
4,881,000千円

融資上限額 500万円

利率 0.8%（当初5年間は、市が利子補給）

貸付期間10年（うち据置5年）

◆地域商業支援事業 [3月補正] 157,502千円

福岡県と連携し、プレミアム率20%の商品券発行を支援

◆産業振興奨励金 228,911千円

事業者の設備投資等を支援し、企業誘致を推進

その他

新 保育士等の処遇改善 135,218千円 [うち3月補正 46,614千円]

国の補正予算を活用して、保育士や学童指導員の処遇改善を実施（月額平均で3%、9,000円程度）

新 保育所・学校での医療的ケアの実施 9,965千円

公立保育所・市立小中学校に看護師を配置

◆街路整備事業 742,180千円 [うち3月補正 139,640千円]

市街地の幹線道路を整備

- ・合川町津福今町線 409,740千円
[うち3月補正 95,640千円]

- ・東櫛原町本町線 332,440千円
[うち3月補正 44,000千円]

◆学校施設の改修 851,324千円 [うち3月補正 700,853千円]

児童生徒の学習環境の改善、校舎の長寿命化

4. 3月補正予算の主な事業

国の補正予算を活用し、新型コロナウイルス感染症対策や継続的に実施している事業を着実に進めます。

◇ 一般会計3月補正予算の概要 ◇

区 分		対 応 状 況	
(1) 新型コロナウイルス感染症対策	①感染症予防対策	1事業	90,450千円
	②市民・事業者支援	8事業	489,643千円
(2) 国の補正予算に伴うもの		12事業	2,619,354千円
(3) 事業進捗によるもの		13事業	703,547千円
(4) 人件費		1事業	1,097,494千円
(5) 減額補正		16事業	▲2,773,400千円
合 計		51事業	2,227,088千円



流出を抑制する落水量調整装置の例
(田んぼダム)



学校施設のLED改修

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

① 感染症予防対策

- ・感染症対策等支援事業 90,450千円
消毒液など学校における感染症対策

② 市民・事業者支援

- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 62,000千円
対象者の拡大などに伴う自立支援金の支給
- ・地域商業支援事業 157,502千円
福岡県と連携し、プレミアム率20%の商品券発行を支援



(2) 国の補正予算に伴うもの

- ・道路等整備事業 204,640千円
通学路の安全対策、橋りょうの長寿命化対策など
- ・学校施設整備事業 700,853千円
外壁・トイレ・LED照明等の改修など

(3) 事業進捗によるもの

- ・生産環境整備事業 2,800千円
田んぼダムの取組みを促進